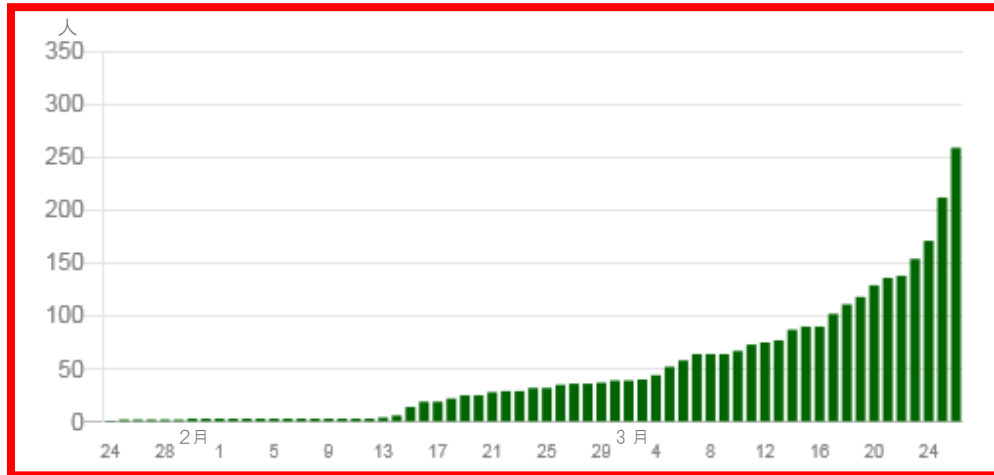


## 新型コロナウイルス感染症への注意喚起 その2

**「感染爆発の重大局面」です。外出を控えてください！！**



(東京都の新型コロナウイルス陽性患者数 東京都新型コロナウイルス感染症対策サイトから)

3月25日に、当医師会は市民の皆さまに「新型コロナウイルス感染症の注意喚起」を出し、密閉、密集、密接の「3密」がそろそろ場を避けていただくようお願い致しました。

しかし残念ながら、都内で新たに発生した感染者数は、26日には41名、27日には47名と急激に増加しており、非常に厳しい状況と言わざるを得ません。26日夜には小池都知事が記者会見し、「**感染爆発の重大局面**」である、と宣言しました。これは率直に言えば、何らかの対策をしないと近日中に爆発的に感染者数が増え、医療の手が回らなくなり、本来であれば救える命も救えなくなってしまうような状態になる、ということです。

医療の資源(人、物、場所)には限りがあり、一度に多くの患者さんが出てしまうと、どんなに力を尽くしても対応しきれません。皆さまもニュースでヨーロッパの状況をご覧になっていると思いますが、あれは対岸の火事ではありません。日本でも患者さんが急増すれば同じような状態になり、あなたやあなたの大切な方の命が危機にさらされる可能性があります。そしてそれは今かなり現実味を帯びた状況になっているのです。

一度感染爆発がおこればそこから抑え込むのは不可能です。ですから、なんとしても感染爆発を抑えこまなければなりません。この数日で「3密」を避ける以上に慎重に行動する局面に入りました。**週末は不要不急の外出を控えてください。平日もなるべく自宅勤務をしてください。イベントや飲み会はたとえ少人数でも控えてください。**このままでは感染爆発をおさえるために、首都封鎖をせざるを得なくなります。そうなれば、前回もお話したように、段違いの経済的ダメージ、行動の不自由が生じます。皆さまお一人お一人のお力が必要です。小金井市医師会も全力で皆さまをサポート致します。力を合わせ、何とかこの難局を乗り越えて行きましょう！！